「プレコンセプションケア研修会」

出生数の減少、望まぬ妊娠や10代の人工中絶割合の増加、赤ちゃんの10人に1人が低出生体重児、不妊治療の増加等の深刻な課題がある中、子ども・若者がより健康になるための取り組み（プレコンセプションケア）を推進することが重要です。
そこで、滋賀県内の子ども若者に関わる教職員、専門職等を対象に研修会を開催し、子ども・若者がより健康になるための取組（プレコンセプションケア）を推進することを目的として研修会を開催します。

日時：令和6年7月31日(水)　14：30～16：30
※受付（14：00～）

参加無料!

場所：ピアザ淡海　大ホール
（住所：〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1－1－20）

対象者：教職員、養護教諭、保育士、医師、薬剤師、保健師、助産師、看護師、栄養士、薬剤師、心理士等の専門職、専門職の学校に通う学生

申込：しがネット受付サービス（右記QRコード）もしくは別紙申込書をFAXでお申し込み下さい。　申込締切：令和6年7月24日（水）

内容

1）講演（14:35～16：05）
「プレコンセプションケアとは?
～子ども・若者のプレコンセプションケアの重要性～」
講師：国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター
母性内科（腎臓・高血圧）　医長　三戸　麻子　先生
質疑応答(16：05～16：20)

講師紹介
内科医・医学博士。妊娠前・妊娠中・産後診療を専門に行う母性内科医。高血圧を持ちながら妊娠し、死産するもその後治療に励み、元気な赤ちゃんを授かった女性の主治医となったことがきっかけで、妊娠前の健康管理の重要性を実感する。将来の妊娠希望にかかわらず、すべての人が身体的・精神的・社会的に満ちたりた真の健康を目指すプレコンセプションケアを広めるべく、日本初のプレコンセプションケアセンター設立に尽力。

2）プレコンセプションケア講師派遣事業紹介(16：20～16：30)

滋賀県では、令和6年9月から（予定）、学校や地域等へ、プレコンセプションケアの講師となる講師派遣事業を、滋賀県助産師会が窓口となり実施します。当日は講師派遣事業の概要について説明を行います。

(問い合わせ・申込み先) 滋賀県子ども若者部子育て支援課　母子保健係　西田、枝
TEL　077-528-3567　FAX　077-528-4868　　E-mail: boshihoken@pref.shiga.lg.jp